

2022 年度おきなわ環境クラブ活動実績

1. 地域の自然と環境の保全に関する事業

(1) 自然と環境の学習の場創り事業

- ① 国場川河口域(セブンイレブン記念財団助成事業):水辺の植生再生活動、
苗づくり(通年)計 116 名参加 右:右岸(古波蔵側)、左:左岸(鏡原側)

第 1 回 右 9 名参加	第 5 回 左 6 名参加	第 9 回 左 25 名参加
第 2 回 左 3 名参加	第 6 回 右 8 名参加	第 10 回 右 10 名参加
第 3 回 左 8 名参加	第 7 回 左 16 名参加	第 11 回 右 10 名参加
第 4 回 右 13 名参加	第 8 回 中止	第 12 回 左 8 名参加

(2) 地域イベントへの参加

- ① JICA 国際協力・交流フェスティバル
 ➤ 10/29(土) JICA 沖縄セミナールーム 206 号室 一般来場者 1,488 名、ブース来場者 330 名(うち工作体験 51 名)、OEC の SDGs 特設ページアクセス 18 件
- ② 県民環境フェア「エコライフ&ネイチャーフェア 2022」 11/12(土)沖縄こどもの国 一般来場者 3,971 名、ブース来場者 105 名(うち工作体験 25 名)
- ③ サイエンステックキャラバン in 宮古島 11/20(日) 宮古島市立東小学校体育館 イベント全体 246 名、OEC ブース①おきなわ水辺のいきものさがし 20 組(子どもと保護者) ②クチャの中の化石から分かる宮古島のなりたち 43 組(子どもと保護者) ③この水どの水? 25 組(子どもと保護者)参加
- ④ 国場川水あしび:ブース展示なし

2. 環境教育に関する観察会及び研修会、セミナー、ワークショップ等の事業

(1) 国場川河口域環境学習:水辺講座

- ① 8/9(火)「夏休みの自由研究は、これで OK! OEC 自由研究お助け隊!!
夏の自然観察とオリジナル標本箱づくり」
 ➤ 参加:緑児童クラブ児童 15 名、引率 2 名

(2) ごみゼロ作戦

- ① 国場川:国場川に流出するごみの発生抑制活動 教材体験を中心に活動
 ➤ 8/1(月) 教材体験「国場川クリーンアップすごろく」アカンミキッズクラブ児童 1~5 年生 23 名
 ➤ 3/29(水) 教材体験「おきなわ水辺のいきものさがし」長田児童クラブ児童 1~3 年生 20

名、先生 2 名

② 州崎:行政、企業、地域が協力した環境保全の仕組みづくりを目指す

- 5/7(土) 州崎マングローブテラスの整備
- 3/12(日) ごみ調査実施
- 3/29(水) 県港湾課、中部土木事務所と現場調整

(3) セミナーの開催

① 第 7 回おきなわ水環境セミナー

- タイトル:「私たちの排水と宮古島地下水保全のこれから」
- 日時:11/19(土)15:30-17:00
- 場所:宮古島市 ICT 交流センター
- 講師:下地邦輝
- 対象:一般 40 名、記者 5 名

② 第 8 回おきなわ水環境セミナー

- タイトル:「与那覇湾から宮古の観光開発を考える」
- 日時:12/2(金)13:30-15:00
- 場所:宮古島市役所 2 階大ホール
- 講師:下地邦輝
- 対象:一般 33 名、記者 3 名

(4) 団体受け入れ

① トヨタソーシャルフェス

- 第 1 回 7/9(土)「サガリバナとホテル観察の夕べ」現地参加 74 名、オンライン参加 12 名
- 第 2 回 11/5(土)「街なかマングローブで環境を学び、保全しよう！」現地参加 67 名

② NEC マネジメントパートナー「漫湖ごみ調査&クリーンアップ」19 名参加

③ 修学旅行受入(JOCA おきなわ世界塾:末吉公園) 全 11 件、382 名参加

④ 修学旅行受入(旅行社)

- 12/4 埼玉県立越谷高等学校 漫湖 20 名、識名園 54 名 計 74 名参加
- 3/5 私立藤沢翔陵高等学校 末吉公園 68 名、識名園 53 名、漫湖 11 名、金城ダム 45 名 計 177 名参加

(5) 出前講座「達人デリバリー」

① 5/10(火)アサト・ヨザ・ナカザ地域資源保全の会 地域資源保全講座「地下水保全を目指した八重瀬の農業とは」講師:下地邦輝 参加計 14 名

② 5/25(水)沖縄キリスト教学院大学「NPO・NGO 論」講師:立田亜由美 参加計 20 名

- ③ 5/28(土)幼保連携型認定こども園 美ら夢「公園の自然とホタルの観察会」ガイド:高嶺正満、三國雅雪、金城明子 参加計 52 名
- ④ 9/30 コネクトバ第 3 回「Project Cycle Management 手法(計画・立案)を身につける」講師:立田亜由美 参加計 8 名(会場 4 名、オンライン 4 名)
- ⑤ 11/9(水)沖縄大学福祉文化学科 島村研究室「市民社会とボランティア～おきなわ環境クラブの場合～」講師:金城明子 参加計 68 名

(6) 【受託事業】JICA 研修企画・運営

- ① 2022 年度課題別遠隔研修「持続可能な観光資源管理・開発(自然資源)(B)」(10/11-11/24) 研修員 11 名参加
- ② 2022 年度 日系研修「沖縄のツーリズム・ストラテジー」(1/12-2/9) 研修員 6 名参加

(7) 【受託事業】SOLVE for SDGs 「SOLVE for SDGs 環境教育に関するイベント運営業務、ブックレット執筆業務、教材改良業務」

- ① 契約期間:5/17~3/31
- ② 業務内容

➤ みずのわサマースクール

- ・ 2022 年 8 月 6 日(土)参加【低(小 1-3)】9【高(小 4-中 3)】10【保】5 計 24 名
【発見】「クチャを取りに行こう！」 場所:八重瀬町運動公園わき、向陽高校地学教室
講師:新城竜一(総合地球環境学研究所 教授)
【科学】「クチャのミクロの世界」 場所:向陽高校 講師:新城竜一(総合地球環境学研究所 教授)
【絵画制作】「クチャを取りに行こう！」 場所:向陽高校物理教室
- ・ 2022 年 8 月 7 日(日)参加【低】6【高】12【保】4 計 22 名
【発見】「洞くつ探検に行こう！」 場所:ターガーガマ
講師:山内平三郎(沖縄鍾乳洞協会 理事長)、田村常雄(Natural Box 株式会社 研究主任)、アシスタント 2 名(松永光雄、原田斎子)
【科学】「溶ける石『石灰岩』」 場所:向陽高校地学教室 講師:新城竜一(総合地球環境学研究所 教授)
【絵画制作】「洞くつ探検に行こう！」 場所:向陽向陽物理教室
- ・ 2022 年 8 月 27 日(土)参加【低】9【高】10【保】6 計 25 名 サポート学生 3 名
【発見】「星砂をさがせ！」 場所:八重瀬町波名城海岸 講師:藤田和彦(琉球大学理学部 教授)
【科学】「有孔虫の観察」 場所:向陽高校生物教室 講師:藤田和彦(琉球大学理学部 教授)

【絵画制作】「星砂をさがせ！」 場所:向陽高校生物教室

- ・ 2022年8月28日(日)参加【低】8【高】10【保】6 計24名、サポート学生3名

【発見】「海岸の生物観察」 場所:八重瀬町玻名城海岸 講師:中村崇(琉球大学理学部 准教授)

【科学】「コドラート法で生物調査」 場所:八重瀬町玻名城海岸 講師:中村崇(琉球大学理学部 准教授)

【絵画制作】「海岸の生物観察」 場所:ぶらっとやえせ研修室

- ブックレット「地域の自然を活用した環境教育 第2章 子どもたちへの環境教育への取り組み」執筆
- ビデオ教材の改良

3. 自然と環境の題材を活かした地域振興に関する事業

(1) サガリバナ観賞会 首里崎山町馬場通は中止

- ① 国場集落 6/24(金) ガイドツアー実施 6名参加
- ② 末吉公園 7/10-11(日、月) 408名参加

4. 必要な調査研究、情報収集及び提供:随時

- ① LINKAGE プロジェクトチームとの調整
- ② 水環境保全に係る調査研究(八重瀬町、宮古島)

5. 会報及び出版物の発行

(1) ニュースレター

- ① No.38(6月発行)印刷部数1,100部、メールによる配信434件
- ② No.39(12月発行)印刷部数900部、メールによる配信454件

(2) ホームページ及びSNSによる情報発信

- ① 9/1 Facebook ページと連動したInstagram アカウント開設
- ② 3/23 ミライへ・プロジェクト(団体受入)のFacebook ページ開設